



(25)

い や ばし 祖谷のかずら橋

にし や やまそん
徳島県 西祖谷山村

平家の落人伝説でも有名なシロクチカズラのつり橋。3年に一度、地域住民により架け替えられる。



データボード

■所在地

徳島県三好郡西祖谷山村善徳162-2

■応募者

西祖谷山村役場

☎0883-87-2211

祖谷山村は雄大な自然に囲まれた人口三百〇〇〇人足らずの山里で、ほぼ四国の中央に位置している。祖谷のかずら橋は長さ四五メートル、幅二メートルのつり橋で、シロクチカズラ約五トンでつくられている。両岸の杉、櫻、かえでなどの大樹に重みを託し、動搖を軽減するなど先人の衆智と経験を集めた架橋の技術は今なお伝えられ、三年に一度架替が行われている。祖谷川の清流にその影を落とすつり橋は、周囲の景観ともよく調和し、自然に囲まれた祖谷のシンボルとなっている。また、国の重要有形民俗文化財に指定されており、人々に愛され、守られている。